

● 介護保険料率引き下げ改定について

介護保険料率は、国に納める介護納付金の額を被保険者の総報酬見込額で割って得られる率と決められています。介護納付金は、介護サービスにかかる経費を現役世代が支えるために健保組合に賦課されるもので、健保組合の総報酬額に応じて算出されます。

介護納付金は、前々年度の精算により過払金として2億3,942万円が減額され、前年度同等の9億6,644万円になりました。

この納付金に必要な保険料率は、左記の予算基礎数値を基に計算したところ、前年度決算残金見込から3,000万円を繰り越すことにより、前年度の1.56%から0.06ポイントマイナスの1.5%に引き下げられました。

		現行	改定後
介護保険料率		1.56%	1.50%
負担割合	事業主	0.78%	0.75%
	被保険者	0.78%	0.75%



● 子ども・子育て支援金について

令和8年度から新たに始まった制度で、国が一律の支援金率を示し、健康保険組合が健康保険料と同時に代行徴収のうえ国へ納付します。

令和8年度の支援金率は一律0.23%で、事業主と被保険者で折半負担します。5月の給与から徴収が始まります。

予算の基礎数値(子ども勘定)

● 被保険者数	16,800人
● 平均標準報酬月額	396,000円
● 平均標準賞与額	1,020,000円
● 子ども・子育て支援金率	0.23% (事業主・被保険者共に0.115%)

介護勘定 令和8年度収入支出予算

%は収入・支出に占める割合
()内は被保険者1人当たり

収入支出予算額 9億8,545万円
被保険者1人当たり 99,540円

*%は収入・支出に占める割合 *()内は被保険者1人当たり

収入	金額	割合	金額	割合
介護保険料収入	9億5,519万円	96.9%	(96,484円)	
繰越金	3,000万円	3.1%	(3,030円)	
雑収入	26万円	0.0%	(26円)	
支出	金額	割合	金額	割合
介護納付金	9億6,644万円	98.1%	(97,621円)	
還付金	37万円	0.0%	(37円)	
予備費	1,864万円	1.9%	(1,882円)	

予算の基礎数値(介護勘定)

収入(介護保険料を納める方)

- 介護保険第2号被保険者たる被保険者数 9,700人
- 特定被保険者数 200人
- 平均標準報酬月額 438,000円(前年見込み+2,578円)
- 平均賞与額 1,181,000円(前年見込み+4,916円)

支出(介護納付金の対象になる方)

- 介護保険第2号被保険者数 12,164人
(本人および家族)
- 介護保険料率 1.50%
(事業主・被保険者共に0.75%)

子ども勘定 令和8年度収入支出予算

%は収入・支出に占める割合
()内は被保険者1人当たり

収入支出予算額 2億778万円
被保険者1人当たり 12,368円

*%は収入・支出に占める割合 *()内は被保険者1人当たり

収入	金額	割合	金額	割合
子ども・子育て支援金収入	2億763万円	99.9%	(96,484円)	
雑収入	1千円	0.0%	(0円)	
一般勘定受入	15万円	0.1%	(9円)	
支出	金額	割合	金額	割合
子ども・子育て支援納付金	1億9,712万円	94.9%	(11,733円)	
還付金	6万円	0.0%	(3円)	
予備費	1,060万円	5.1%	(631円)	